

## アニメファンの「聖地巡礼」をサポートするアプリ『にじたび』。世界展開も視野に Google Maps API for Work を導入

dwango

### 株式会社ドワンゴ

〒104-0061

東京都中央区銀座 4-12-15 歌舞伎座タワー  
http://info.dwango.co.jp/

#### 組織概要

株式会社 KADOKAWA・DWANGO の連結子会社。ゲームや音楽をはじめとするエンタテインメント分野において、次世代ネットワークコミュニケーションの創出を目指す、ネットワーク・エンタテインメント・カンパニーです。約 4,000 万人の登録ユーザー数を誇る国内最大級の動画サイト「niconico（ニコニコ動画）」の運営をはじめ、モバイル向け音楽配信、ゲームソフト及びオンラインゲームの企画・開発・販売などを行っています。高度なネットワーク技術と独創的な発想を強みに、良質なコンテンツを様々なプラットフォームに提供しています。

### 安定的に稼働する Google のサービスに安心

『ニコニコ動画』でお馴染みのドワンゴ。アニメやゲーム、サブカルチャーなどのファンを中心に人気を集める多彩なエンタテインメントコンテンツをリリースしている。2014年9月27日、アニメファンの中で「聖地巡礼」と呼ばれるファン行動のためのスマートフォンアプリ『にじたび』をリリースし、現在人気を博している。この『にじたび』の中心的な機能として、Google Maps を採用するため、Google Maps API for Work の利用を決めた。

その理由について、同事業本部編成制作部サービス開発セクションの吉浦徹氏は次のように言う。

「『地図情報サービスといえば、Google Maps』という感じでスナリ決めました。Google Maps は日本を問わず世界で多くの人に使われているので、誰でも違和感なく使えるだろうという評価です。」

また、開発を手がけたアプリケーション開発第二セクションの夏目佳明氏は次のように評価する。

「開発中も開発後も、一度もエラーなどが生じることなく安定的に稼働しています。クラウドサービスの中には不安定なものが少なくありませんが、Google のサービスは安心して使えますね。」

『にじたび』は、まずは国内向けに基盤を固め、いずれは世界に向けてもサービスを展開する構えだ。

『クールジャパン』の代表的なコンテンツであるアニメやコミックは、海外にもファンがたくさんいます。2020年に向け、来日する外国人も増えるでしょう。『にじたび』は、そのムーブメントに大いに貢献できると思います。世界中で使われている Google Maps を選んだのは、そうした思惑もあります」と吉浦氏は付け加える。

### 初めて訪れる地でも迷わないルートを作成できる

では、『にじたび』とはどういったアプリなのか。アニメやコミックの作中には様々な場所が登場するが、実在する場所がモチーフとして描かれる場合が多い。そうした実際の場所を作品のアニメファンが探り当てて自ら赴き、キャラクターに成りきって作品のシーンを追体験する行為が人気を集めている。

一作品においては特定のエリアにそうしたスポットが集中している場合が多く、これらに赴くことを「聖地巡礼」と呼んでいる。『にじたび』は、この「聖地巡礼」をサポートするアプリ。

『にじたび』は、アニメのシーンの選定や位置情報の登録だけでなく、作品名の登録も利用者が行えます。アニメファンが自ら見つけたコンテンツをリアルタイムで投稿でき、さらにその投稿に対して他の利用者がコメントを投稿し、どんどんコミュニケーションが活発化していくことを狙っており、規制を外すことが、今と違った「聖地巡礼」の新たな化学反応に繋がることを期待しています。

『にじたび』の用途は3通り。1つめは「計画」だ。事前にどの「聖地」をどのように巡るかを計画し、オリジナルのルートマップを作成することができる。このルート表示をするために、Google Maps API for Work - Google Directions API を使い、開発が行われている。

「登録された『聖地』の中から自分が巡りたいところを選んでボタンをクリックすると、マップ上にルートが表示されます。これをマップつきの『巡礼のしおり』にすることができます」と、吉浦氏は言う。



(左) モバイル統括業務本部  
モバイル事業本部  
編成制作部  
サービス開発セクション  
吉浦 徹氏

(中央) モバイル統括業務本部  
モバイル事業本部  
企画開発部  
アプリケーション開発第二セクション  
セクションマネージャ  
西丸 和孝氏

(右) モバイル統括業務本部  
モバイル事業本部  
企画開発部  
アプリケーション開発第二セクション  
夏目 佳明氏

## Google Maps for Work について

多種多様な情報を一枚の Google Maps 上に配置し、Google Maps 上で情報を共有することで、たとえば、売上や消費動向などのデータが抽出でき、迅速な企画立案から実施までを可能にします。位置情報や移動経路など、顧客にとって多くの情報を共有し「見える化」を促進することで満足度を向上。モバイルスタッフの配置についても、リアルタイムで可視化をし、より効率的な作業管理を可能にします。

詳しくは、  
<http://www.google.co.jp/enterprise/mapsearch/>  
をご覧ください。

\* すべての企業名及び製品名は、該当する企業の商標または登録商標です。

2つめは、「巡礼」だ。作成したルートを頼りに巡礼すれば、初めて訪れる地でも迷わずに巡礼を完遂できるというわけである。

そして、3つめは「レポート」。

「アニメファンがどんな『聖地』を巡り、どんなことをしたのか、どう思ったのかといったことを一つのレポートにまとめてアップし、ほかのアニメファンに自慢することができます。ほかのアニメファンは、それを読んで自分の『聖地巡礼』の参考にできるわけです」(吉浦氏)



## 先々で様々な取り組みを検討

『にじたび』の利用は完全無料。広告も配信していない。では、このサービスには同社としてどういった狙いが込められているのか。アプリケーション開発第二セクションの西丸氏は次のように言う。

「まずは無償にしてユーザーを増やしていきます。そこから先は、いろいろな取り組みが考えられるでしょう。『聖地』というリアルな場所に人を呼び込むことで、自治体や商店街、観光業、旅行会社、あるいは作品の権利者などとのタイアップをイメージしています」

「そもそも、前々から行われてきた『聖地巡礼』に、IT 企業として何か関われないかと考えて企画してみたものです。半年ほど上層部に提案し続け、実現させることができました」と『にじたび』発案者の吉浦氏は振り返る。同社は、この『にじたび』でアニメファンをますます引き付けるに違いない。

(2014年11月取材)



### お問い合わせ

Google Maps for Work の詳細については、<http://www.google.co.jp/enterprise/mapsearch/> をご覧ください。

© Copyright 2014 Google

Google は、Google Inc. の商標です。その他すべての社名および製品名は、それぞれ該当する企業の商標である可能性があります。

© Copyright 2014 Google is a trademark of Google Inc. All other company and names may be trademarks of the respective companies with which they are associated. GECS 03/15/12